



夢をかたちに

2008～2009年度 国際ロータリーのテーマ

夢をかたちに

事務局・例会場	鹿児島東急イン	会 長	右田 省二
〒890-0053	鹿児島市中央町5-1-9F	会長エレクト	松田 泉
	TEL 090-5295-2736	幹 事	国師 博久
	FAX 099-251-5290	編 集	会報・広報委員会
例会日	毎週木曜日	12:30～13:30	

Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp ホームページ <http://www2.synapse.ne.jp/swrc/>

Vol. 13-47

**第574回例会 平成21年6月25日(木) プログラム「会長・幹事挨拶」**

**前回第573回例会[6月18日(木)]の報告** 於：東急イン

【会長代理挨拶】副会長 松田 泉

本日は右田会長がお休みですので、代わりに述べさせていただきます。我がクラブは入会3年未満の会員が多いので、ロータリーの初歩的なことについてお話ししようと思えます。

ロータリーは、1905年2月23日米国のシカゴで、ポール・ハリス（弁護士）がガスターパス・ローア、ハイラム・ショーレー、シルベスター・シールの3人の友人と共に会合を開いたのが始まりとなりました。ポール・ハリスはシカゴロータリークラブの初代会長で、現在もロータリー財団のポール・ハリス・フェローという1,000ドルの年次寄付者の認証の名称としてその名前をよく聞くところです。

一方日本では、1920年（大正9年）10月、東京ロータリークラブが初代会長米山梅吉として創立されました。彼の名前は、日本独自の米山記念奨学会として残されており、戦争中のロータリークラブの苦労はその歴史に語られています。

R Iとロータリー財団は、他の種々の運営団体と同じく、世界的不況の影響を受けており、2008年後半より投資損失を出し、現在もR I 1,800万ドル、ロータリー財団1億8,700万ドル（2009年4月）の損失となっております。ただし、これは含み損なので、これからは好転していくという見方がインターネット上に掲載されています。しかし、2009～2010年のロータリー財団の活動は、非常事態計画として、1,630万ドル減（70%減）の950万ドルのWF（国際財団活動資金）と修正されており、種々の分野で財源の縮小はやむを得なくなると、エド・フタ（布田）R I事務総長が述べています。また、ロータリー財団未来の夢計画のパイロットクラブとして、我地区も立候補しましたが、残念ながらはずれてしまいました。日本から6クラブが選ばれています。

これから行動していくにあたり、与えられた情報だけでなく、自分の目で積極的に確認して判断することがいっそう重要な世の中になると思っております。

【会務報告】幹事 国師博久

- ① 来週（6/25）は今年度最終例会で18:30～です。出席予定で当日欠席の方は会費（2,000円）を頂くこととなりますので、ご了解下さい。

【米山記念奨学会寄付】

6/18 高良次男君・松藤いずみ君

【ニコニコBOX】

◆西中浩二氏  
おぎおんさぁ。御理解よろしくお願ひします。

◆藤崎克己君  
来週は18:30～夜間例会で、その後右田・国師年度の御苦勞さん会を致します。親睦活動委員会の最後の仕事ですので宜しくお願ひします。司会は夏迫さんと小山田さんです。

《ニコニコBOX累計額 ￥396,000-》

【プログラム】年間活動報告

ロータリー財団・米山委員会（横山委員長）、職業奉仕委員会（前田委員長）、RCC・新世代委員会（中村委員長）、会計（井川）、SAA（佐藤）、よりそれぞれ1年間の活動実績と感想、反省、次年度への申し送り事項等の報告があった。



《次回（第575回）例会のお知らせ》

日 時：H21年7月2日（木）

12:30～13:30

場 所：東急イン2F

プログラム：会長・幹事就任挨拶

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

2008～2009年度 クラブテーマ 「夢を語り、果たそう未来への責務」



「友」インターネット速報より

2009年5月12日 NO.380

ロータリーへの入会が人生最高の決断

アメリカ・イリノイ州ノースブルックロータリークラブのサム・ハリスさんは、長年、子供の頃に体験したナチス強制収容所での記憶を胸の内にとどめてきました。しかし、ロータリーで築いた友情によって自身の体験を話す勇気を得、地元のホロコースト（ナチによる大虐殺）生存者のグループとともに、同州スコーキーにホロコースト博物館を建設。73歳のハリスさんは館長を務めています。

4月19日の開館式では、ビル・クリントン元大統領とノーベル平和賞受賞者のエリ・ヴィーゼル氏が講演。館内には、地元の生存者によってつづられた2,000に及ぶ体験の記録に加え、ニュルンベルク裁判記録の実物や写真などが保管されています。ハリスさんは「私たちは歴史から学び、二度と大虐殺を繰り返してはならない」と話し、計画の当初から支援してくれたロータリーへの感謝を述べました。

「1970年のロータリーへの入会が、人生最高の出来事でした。ロータリアンとなったことで、生き方が見えてきました。数多くの経験の中でも、ロータリーでの経験が最高です。出会う人すべてが、素晴らしい人ばかりなのです」と、ハリスさんは言います。

2009年6月16日 NO.385

未来の夢試験地区が決定

RIは、未来の夢計画試験（パイロット）地区として選ばれた100地区を正式に発表しました。これらの地区は整理統合された新たな補助金構成を試行することになります。

地区の申請書の審査は、慎重かつ厳密な手続きをもって行われ、ジョナサン・マジアベ財団管理委員長とエド・フタ事務総長が、財団管理委員会を代表して試験地区の選考に当たりました。試験地区は、3年間、最初から最後まで試験段階に参加しなければならず、途中で棄権することはできません。日本からは、第2580、2650、2690、2760、2770、2830地区が選ばれました。

2009年6月23日 NO.386

国連事務総長の講演で第100回国際大会が開幕

6月21日、イギリス・バーミンガムでの2009年国際ロータリー（RI）国際大会の開会本会議で潘基文（パン・ギムン）国連事務総長が特別講演を行い、ロータリアンの活動をたたえました。潘氏は「ロータリーは世界ポリオ撲滅活動に全身全霊をささげている」と称賛。「『ポリオのない世界』とは、ロータリーが抱く明確なビジョンです。今こそ、撲滅を完遂するときです。世界中の政府の協力が必要とされています。私たちが手を合わせれば、次世代の子どもたちにポリオのない世界をもたらすことができるのです」と述べ、国連の協力を約束しました。

また、「ロータリーへの感謝は事務総長となって以来、さらに深まりました。国連は、ロータリーが今後も活動を着実に続けていくであろうと、信頼を寄せています。グローバルな現在における私たちの強みは、協力関係です。全協力者が手を取り合って取り組んでいかなければならないのです」とし、気候変動、飢餓、資源の減少などの世界的な問題への支援も求めました。

出席報告	会員数	出席数	出席率%
第573回6月18日(木)	56 (55)	34	61.82
第571回6月4日(木)訂正	56 (55)	43	78.18



市内他RCプログラム ★例会時間・場所等の変更			
月日曜	RC	プログラム	例会場
6月26日(金)	鹿児島RC	最終例会 公演	山形屋
6月29日(月)	中央RC	会員卓話 重久善一君・本村嘉啓君 「会長・幹事任期を終えて」	山形屋
6月30日(火)	東南RC	★最終例会のため夜の例会	ザノイアルホテル
6月30日(火)	城西RC	★会長・幹事任期終了挨拶（二火会）18:30～ 次年度ガバナー公式訪問前補佐訪問	東急イン
7月1日(水)	南RC	第1回クラブ協議会～新年度方針発表～	ザノイアルホテル
7月1日(水)	西RC	会長活動方針・ガバナー補佐訪問	山形屋
7月1日(水)	西南RC	会長・幹事挨拶	ゆうづき
7月2日(木)	東RC	公式訪問前ガバナー補佐訪問	山形屋
7月2日(木)	北RC	役員理事就任式 会長・幹事挨拶 (各委員会活動報告発表)	東急ホテル